



非常持ち出し品（避難するときに持ち出すもの）について

家族構成（乳幼児や高齢者など）に応じて必要なものを用意しましょう。

持ち出し品には優先順位をつけて、**持って行動できる量**にしておきましょう。

避難所等へ避難する際は、**水や食料**も持って行きましょう。

両手が使えるリュックサックで人数分用意し、すぐ取り出せる場所に置いておきましょう。

非常持ち出し品の例

- ☐ 水（500mlのペットボトル。飲料用だけなら1日1～2リットルあればいい）
- ☐ 非常食（缶詰・ビスケット・チョコレートなど）
- ☐ 懐中電灯（ヘッドライトにすると両手が使えて便利）
- ☐ ラジオ
- ☐ 携帯電話の充電器（乾電池で使えるタイプ）
- ☐ 予備の乾電池（ライト・ラジオ・携帯電話充電用に）
- ☐ 万能ナイフ（缶切り、はさみなど色々な機能がついたもの）
- ☐ 現金（小銭があると自動販売機などで使える）
- ☐ 健康保険証・運転免許証、預金通帳などのコピー
- ☐ お薬手帳、常備薬
- ☐ 筆記用具、油性マジック
- ☐ 衣料品
- ☐ 手袋（軍手）
- ☐ 雨具
- ☐ 運動靴
- ☐ タオル数枚（マスクの代わりになるなど、汎用性が高い）
- ☐ 救急セット（消毒液、ばんそうこうなど）
- ☐ ホイッスル
- ☐ 新聞紙（ビニール袋と合わせて使うと簡易トイレの代わりにも）
- ☐ ビニール袋
- ☐ 布ガムテープ
- ☐ マスク
- ☐ ティッシュペーパー、トイレットペーパー
- ☐ ウエットティッシュ
- ☐ 紙おむつ
- ☐ 生理用品
- ☐ 携帯トイレ
- ☐ ドライシャンプー、歯ブラシ



安東亜ハイツ 防災・避難ガイド



安東亜ハイツ自治会
安東亜ハイツ自主防災会

保存版

わがまち防災マップ

大雨等の際の緊急避難場所について

広島市指定緊急避難場所：安西幼稚園

一時待避所：安東亜ハイツ集会所

避難するときは、街灯があり、道幅の広い真ん中のバス通りを利用願います。また、近所の方々と声をかけ合うようにしましょう（特に高齢の方や避難場所への移動に時間がかかる方）。

可能であれば、団地外で危険の少ない場所（家族や親戚、知り合いのお宅など）に避難してください。

土砂災害警戒区域*（大雨などにより土砂災害のおそれがある区域）

土砂災害特別警戒区域*（土砂災害警戒区域のうち、建物損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域）
※広島市ハザードマップより

団地内には広島県が指定した「急傾斜地崩壊危険区域」「土石流危険渓流」を示す看板があります。

警戒レベル3で避難を
安東亜ハイツは、団地全域が土砂災害警戒区域に指定されています。自治会では、警戒レベル3が出たら集会所を一時的な待避所として開けるようにしています。広島市が定めている避難場所は安西幼稚園です。

警戒レベル1	最新の防災気象情報を確認し、災害への心構えを高めてください。
警戒レベル2	災害の恐れのある場所、避難先、避難経路を確認してください。
警戒レベル3	高齢者、および避難場所への移動に時間がかかる方は避難してください。→安西幼稚園または集会所へ
警戒レベル4	全員避難場所へ避難してください。→安西幼稚園へ避難場所への移動が危険と思ったら、近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所へ避難してください。
警戒レベル5は安全な避難ができない危険な状況 警戒レベル4までに必ず避難	
警戒レベル5	災害が発生している可能性があります。自宅の2階や山と反対側の部屋への移動など、直ちに命を守るための行動をとってください。



避難時の持ち出し品を記載しておきましょう		

安西幼稚園や団地外の危険の少ない場所など、各ご家庭で避難場所をあらかじめ決めておきましょう

わが家の避難場所：

広島市指定緊急避難場所：安西幼稚園

時間帯や雨の状況によって、安西幼稚園までの経路を判断



このマップは広島市防災まちづくり基金を活用した防災まちづくり事業により作成したものです。